

<地域ネットワーク部会：今年度事業計画の実績報告と評価および次年度事業計画>

部会目的事業計画別報告：

1. 地域連携クリティカルパスの作成（胃、大腸、肺、肝、乳がん）

1 - 1 地域連携クリティカルパス作成のタイムテーブルを作成する。

実績：地域連携クリティカルパス作成のタイムテーブルを作成した。（資料 5-1-1）

評価：5点：タイムテーブルが完成した。

次年度：タイムテーブルに沿って、地域連携クリティカルパス（案）を作成し、地域の主要病院に対して意見聴取を行う。

1 - 2 沖縄県の病院機能調査の結果をもとに、病院別、臓器別の症例数を調査する。

実績：沖縄県の病院機能調査の結果をもとに、病院別、臓器別の症例数の調査を行った。さらに、4拠点病院の地域患者カバー率を出した。（資料 5-1-2）

評価：5点：調査を行ったため。

次年度：診療所に関しても同様の調査を行う。

1 - 3 今年度中に、各拠点病院における5大がん（胃、大腸、肺、肝、乳癌）の院内クリティカルパスの作成ないしは改訂を行い、確実に運用を開始する。

実績：未実施。「我が国に多いがん（胃、大腸、肺、肝、乳がん）」の地域連携クリティカルパスの整備のため、がん種毎にワーキンググループを設置した。さらに、4拠点病院へ院内クリティカルパスの作成・運用状況のアンケートを行った。

評価：3点：5大がんすべての院内クリティカルパスの改定・運用がまだ。

次年度：5大がん（胃、大腸、肺、肝、乳がん）の院内クリティカルパスの作成ないしは改訂を行い、確実に運用を開始する。

1 - 4 谷水班（全国のがん診療連携拠点病院において活用可能な地域連携クリティカルパスモデルの開発）に本部会委員を送り、情報収集を行う。

実績：谷水班（全国のがん診療連携拠点病院において活用可能な地域連携クリティカルパスモデルの開発）第4回研究会議に参加し、情報収集を行った。

日程：平成 20 年 11 月 22 日（土） 場所：大宮ソニックシティ

谷水班（全国のがん診療連携拠点病院において活用可能な地域連携クリティカルパスモデルの開発）カンファランスに参加し情報収集を行った。

日程：平成 21 年 3 月 8 日（日） 場所：東京女子医科大学 弥生記念講堂

評価：5点：2回の班会議に参加し、有益な情報を得た。

次年度：引き続き継続する。

1 - 5 沖縄県下の医療機関を対象に、がんにおける病診連携に関するアンケートを行い、がん診療の地域連携に関するバックグラウンドを把握する。

実績：沖縄県下の医療機関を対象に、がんにおける病診連携に関するアンケートを作成し、平成21年3月中に送付する。

評価：2点：未集計のため。

次年度：アンケート結果を元に、がん診療の地域連携に関するバックグラウンドを把握し、地域連携クリティカルパス開発を開始する。

2. 病理診断ネットワークの構築（離島、本島、拠点病院間）

実績：病理診断のネットワーク構築のため、離島の現状調査を行った。

その結果、術中迅速病理診断の件数は、県立宮古病院・県立八重山病院からそれぞれ2か月に1回程度で、合わせても月に1回程度である。しかし、病理部門では人的不足の問題があり、テレパソロジー以外の持ち場の責務を果たす事に精一杯という状況下であり、ニーズが安定しているとは言い難い。

評価：2点：調査のみ行ったため。

次年度：ニーズを掘り起こしていくため、来年度も調査を続けることになった。

3. 宮古医療圏、八重山医療圏及び北部医療圏のがん医療の再考

実績：未実施。

評価：1点：未実施のため。

次年度：引き続き継続する。

4. 在宅がん医療の普及

実績：未実施。

評価：1点：未実施のため。

次年度：引き続き継続する。

次年度事業計画

1. 胃がん地域連携クリティカルパスの作成

1 - 1 胃がんの院内クリティカルパスの作成ないしは改訂を行い、確実に運用開始する。

1 - 2 胃がん地域連携クリティカルパス作成のワーキンググループを設置する。

1 - 3 胃がん地域連携クリティカルパス（案）を作成する。

2. 大腸がん地域連携クリティカルパスの作成

1 - 1 大腸がんの院内クリティカルパスの作成ないしは改訂を行い、確実に運用開始する。

- 1 - 2 大腸がん地域連携クリティカルパス作成のワーキンググループを設置する。
 - 1 - 3 大腸がん地域連携クリティカルパス（案）を作成する。
- 3 . 肺がん地域連携クリティカルパスの作成
 - 1 - 1 肺がんの院内クリティカルパスの作成ないしは改訂を行い、確実に運用開始する。
 - 1 - 2 肺がん地域連携クリティカルパス作成のワーキンググループを設置する。
 - 1 - 3 肺がん地域連携クリティカルパス（案）を作成する。
- 4 . 肝がん地域連携クリティカルパスの作成
 - 1 - 1 肝がんの院内クリティカルパスの作成ないしは改訂を行い、確実に運用開始する。
 - 1 - 2 肝がん地域連携クリティカルパス作成のワーキンググループを設置する。
 - 1 - 3 肝がん地域連携クリティカルパス（案）を作成する。
- 5 . 乳がん地域連携クリティカルパスの作成
 - 1 - 1 乳がんの院内クリティカルパスの作成ないしは改訂を行い、確実に運用開始する。
 - 1 - 2 乳がん地域連携クリティカルパス作成のワーキンググループを設置する。
 - 1 - 3 乳がん地域連携クリティカルパス（案）を作成する。
- 6 . 学会および厚生労働省の研究班に積極的に参加し、情報収集を行うとともに、地域連携クリティカルパスについて学会等で報告する。
- 7 . がん診療の地域連携に関するバックグラウンドを把握する。

沖縄県下の医療機関を対象に、がんにおける病診連携に関するアンケートを行い、がん診療の地域連携に関するバックグラウンドを調査する。

沖縄県の病院機能調査の結果をもとに、病院別、臓器別の症例数を調査する。

病院においては、すでに調査を行ったが、診療所でがんの手術を行っている施設の病院別、臓器別の症例数を調査する。
- 8 . 宮古医療圏、八重山医療圏及び北部医療圏のがん医療の再考
- 9 . 在宅がん医療の普及
- 10 . 病理診断ネットワークの構築（離島、本島、拠点病院間）

【地域ネットワーク部会】 地域連携クリティカルパス作成タイムライン

20年 10月	11月	12月	21年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
(1) 情報収集・院内クリティカルパスの作成											
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;"> <ul style="list-style-type: none"> ① 他の都道府県がん診療連携拠点病院の動向調査 ② 関連学会に参加し情報収集 ③ 5大がんの院内クリティカルパスを作成 </div>											
(2) 地域連携クリティカルパス(案)の作成											
10月	11月	12月	22年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
(3) 意見聴取											
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;"> <ul style="list-style-type: none"> ① 主要病院に対して意見を求める。 国立沖縄病院、県立北部病院、南部医療センター、宮古病院、八重山病院、沖縄赤十字病院、中頭病院、中部徳洲会病院、ハートライフ病院、浦添総合病院、豊見城中央病院、那覇西クリニックなど </div>											
(4) 作成完成予定											
(5) 仮運用開始											

がん拠点病院の地域患者カバー率

	がん種	手術療法 件数(件)	拠点病院手術 療法件数(件)	カバー率
1	脳腫瘍	105	56	53.30%
2	咽頭がん	47	35	74.50%
3	舌がん	84	65	77.40%
4	喉頭がん	19	14	73.70%
5	甲状腺がん	147	51	34.70%
6	乳がん	445	123	27.60%
7	肺がん	285	52	18.30%
8	食道がん	68	20	29.40%
9	胃がん	398	120	30.10%
10	胆のうがん・胆管がん	137	9	6.60%
11	肝がん	139	36	25.90%
12	膵臓がん	52	21	40.40%
13	大腸がん	707	189	26.70%
14	腎がん	123	60	48.80%
15	膀胱がん	243	78	32.10%
16	前立腺がん	90	32	35.60%
17	子宮がん	257	179	69.60%
18	卵巣がん	82	56	68.30%
19	悪性リンパ腫	12	9	75%
20	白血病	6	3	50%
	全体	3446	1208	35.10%

がん拠点病院の地域患者カバー率(降順にソート)

	がん種	手術療法 件数(件)	拠点病院手術 療法件数(件)	カバー率
1	舌がん	84	65	77.40%
2	悪性リンパ腫	12	9	75%
3	咽頭がん	47	35	74.50%
4	喉頭がん	19	14	73.70%
5	子宮がん	257	179	69.60%
6	卵巣がん	82	56	68.30%
7	脳腫瘍	105	56	53.30%
8	白血病	6	3	50%
9	腎がん	123	60	48.80%
10	膵臓がん	52	21	40.40%
11	前立腺がん	90	32	35.60%
12	甲状腺がん	147	51	34.70%
13	膀胱がん	243	78	32.10%
14	胃がん	398	120	30.10%
15	食道がん	68	20	29.40%
16	乳がん	445	123	27.60%
17	大腸がん	707	189	26.70%
18	肝がん	139	36	25.90%
19	肺がん	285	52	18.30%
20	胆のうがん・胆管がん	137	9	6.60%
	全体	3446	2108	35.10%